

# これまでの総合教育会議の成果報告

## 学校図書館教育推進事業 (平成30年度協議テーマ)

(千円)

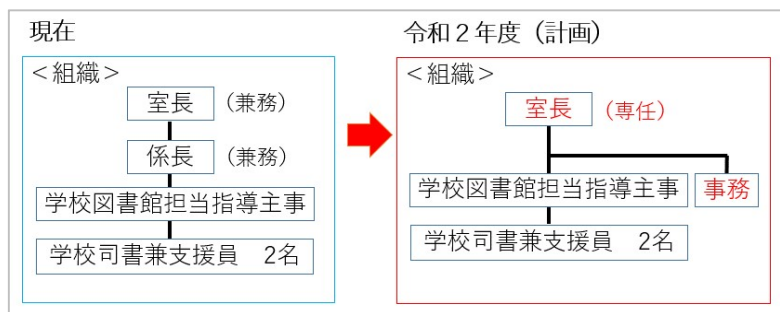
	事業費	特定財源			一般財源
		国・県支出金	市債	その他	
令和元年度予算額	64,510			7	64,503
前年度予算額	62,371			3,893	58,478

事業目的	令和2年度の新学習指導要領を見据え、学校図書館へのアドバイス体制を構築するなど学校図書館機能の充実を図り、論理的思考力などの「生きる力」を身に付けた子どもたちの育成を目指す。
------	---

実施状況	<p>気軽に立ち寄ることができ、子どもたちが読書を通して論理的思考力などを身に付ける図書館を目指して、支援体制や環境の整備などの基盤づくり</p> <p><b>1 学校図書館支援室の設置</b> (指導主事1名、学校司書兼支援員2名)</p> <p>ア 学校図書館活用ガイドラインの作成 10月中旬に完成予定</p> <p>イ 研修の充実 学校司書の研修会を昨年より2回増やし年5回実施</p> <p>ウ 全校への学校訪問による支援 93/125校を訪問 (昨年の未配置校21校を含む) (10/10現在) 年度内に全ての学校を訪問予定</p> <p>エ 「令和の教導石」の作成及び活用</p> <p>オ 市立図書館と学校図書館の連携強化 協力貸出の受取時間の延長 (17時→19時※各館の閉館時間)</p> <p><b>2 学校司書兼務校への対応</b></p> <p>ア 学校司書配置 学校司書兼務校全校を毎月訪問 子どもの読書の相談も増加しつつある</p> <p>イ 学校図書館にノートPC配備 学校図書館のLAN接続の調査、準備</p> <p><b>3 更なる学校図書館の充実に向けて</b></p> <p>○授業時間にあわせた学校司書の勤務時間の延長 (4時間→5時間)、学校図書館支援室の体制強化を図り、学校図書館を活用した教育体制を增強</p> <p>○学校図書館にエアコン設置予定</p>
------	--



百科事典について学ぶ子どもたち



事業効果	<p>○研修で学んだことを学校司書が実践しているため、子どもたちが本を手取る姿が見られた。</p> <p>○学校司書兼務校の整備が進み、分類ごとの配架やサインがつくなど使いやすい学校図書館になってきた。玉川中学校では4月から9月までの本の貸出件数が昨年の32冊から本年は137冊に増加した。</p> <p>○支援室へ読み聞かせや授業補助の要望も増えており、学校司書のいる図書館は温かみがあり気軽に立ち寄れるとの声が上がっている。</p>
------	--